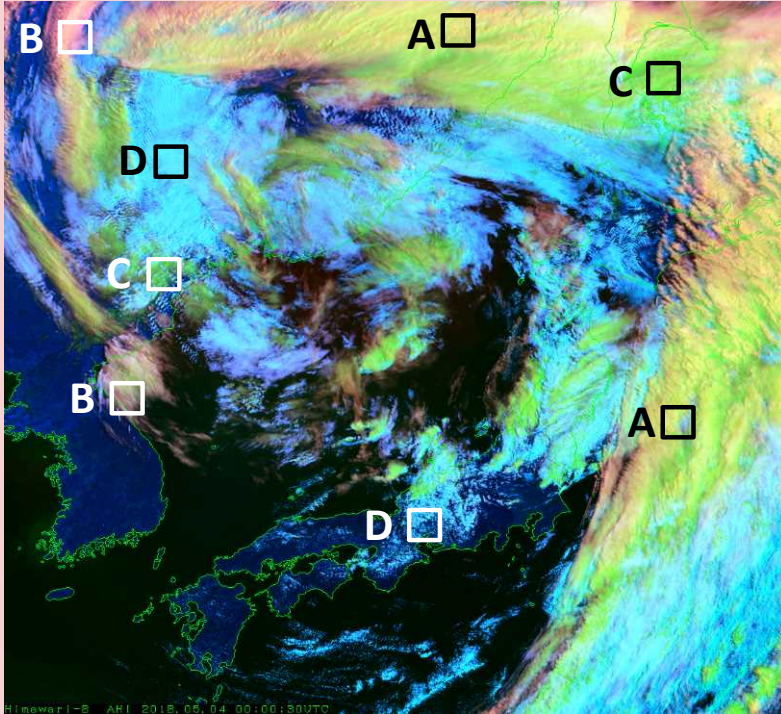
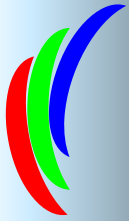


Himawari Cloud Phase Distinction (雲相判別) RGB クイックガイド



沿海州・日本海付近の寒冷低気圧に伴う組織的な雲域の事例。(2018年5月4日 9時 (JST: 日本標準時))

- A ■: 氷晶を伴う厚い上層雲
- B ■: 氷晶を伴う薄い上層雲(朝鮮半島付近の雲域は地形性巻雲に対応)
- C ■: 厚い下層雲(氷雲)
- D ■: 厚い下層雲(水雲)

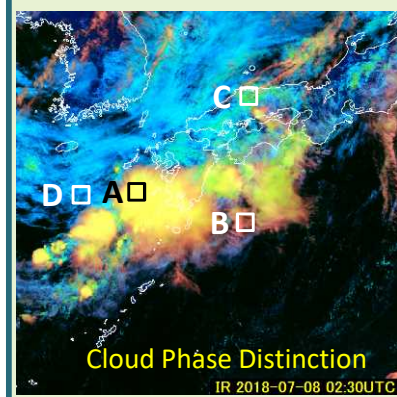
おもな利用用途: 雲域の厚さ、雲頂の高さ、雲粒の相の解析

利点:

- 上層の氷雲と下層の水雲の判別が容易。
- 雪氷域の識別が容易。

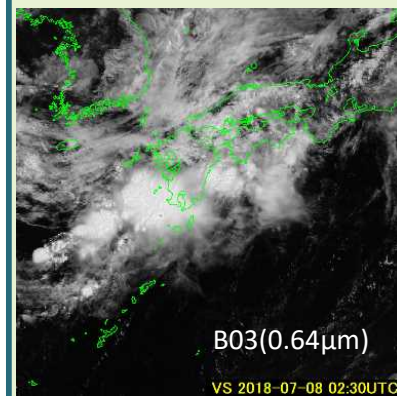
注意点:

- 日中のみ利用可能。
- 雲域や地表面の表示色調は温度分布の状況(緯度、季節、日変化など)の影響を受ける。



西日本の梅雨前線付近のCbを含む雲域の事例(2018年7月8日 11時30分 (JST))

可視画像(下)で詳細な雲解析をする場合は雲域の形状・パターンから判断する必要がある。Cloud Phase Distinction RGB合成画像(上)ではCb等厚い雲域、下層雲の識別が容易。



- A ■: 氷晶を伴う厚い上層雲
- B ■: 氷晶を伴う薄い上層雲
- C ■: 厚い下層雲(氷雲)
- D ■: 厚い下層雲(水雲)

Cloud Phase Distinction RGB 合成画像の推奨設定(調整レシピ)および各色を構成する画像特性

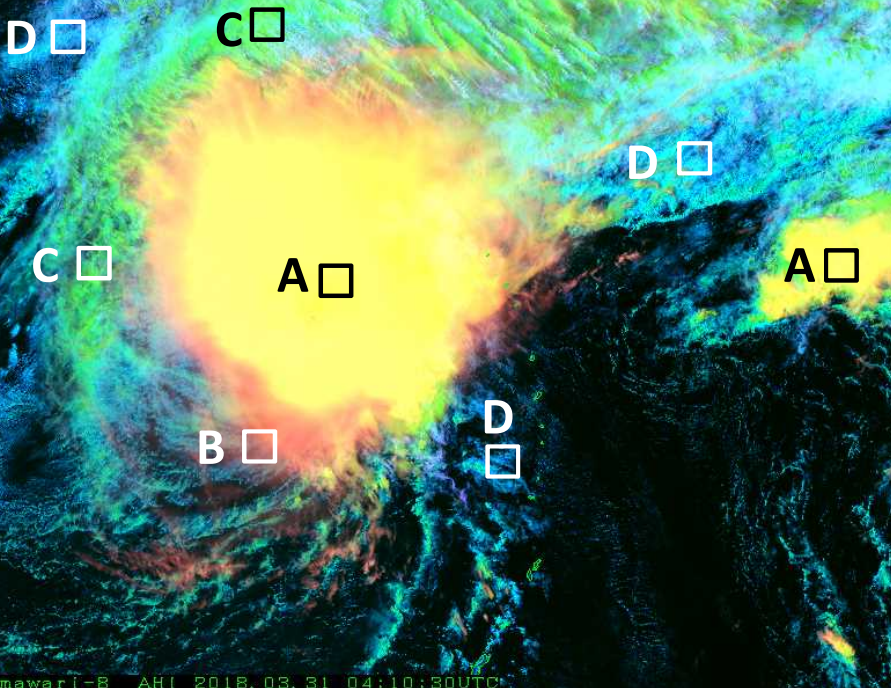
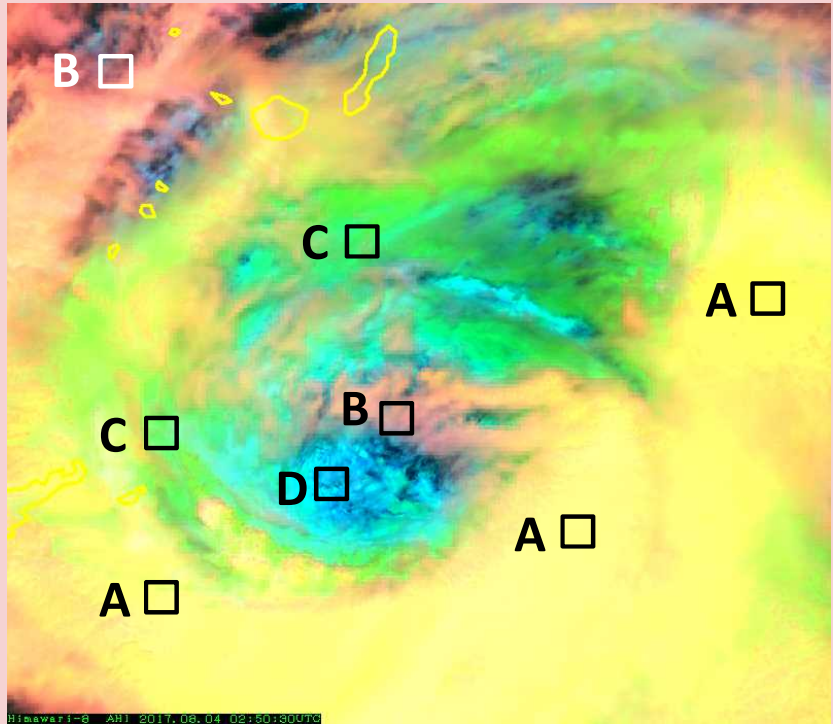
色	AHI 観測バンド	中心波長 [μm]	Min [K/%]	Max [K/%]	ガンマ値	関連する観測特性	色調への寄与が比較的小さい観測対象	色調への寄与が比較的大きい観測対象
赤 Red	B13	10.4	219.6K	280.7K	1.0	雲頂の温度	輝度温度の高い雲	輝度温度の低い雲
緑 Green	B03	0.64	0%	85%	1.0	雲の光学的厚さ	薄い雲	厚い雲 雪氷域
青 Blue	B05	1.6	1%	50%	1.0	雲粒の相 雪氷域	氷雲	水雲

Himawari Cloud Phase Distinction (雲相判別) RGB クイックガイド

Cloud Phase Distinction RGBによる平成29年台風第5号 (Noru) の事例。
(2017年8月4日 11時50分 (JST))

台風の目の内側に水滴を伴う青色の下層雲 (図中Dで示される) で構成される詳細な構造を確認できる。

- A ■ : 氷晶を伴う厚い上層雲 (Cb)
- B ■ : 氷晶を伴う薄い上層雲
- C ■ : 厚い下層雲 (氷雲)
- D ■ : 厚い下層雲 (水雲)



マリアナ諸島付近における平成30年台風第3号 (Jelawat)。(2018年3月31日 13時10分 (JST))

厚い上層雲を伴うCb域 (図中A) のような雲域はRGB合成設定による過大な強調表示によってしばしば黄色の飽和した表示となってしまう。その代わりに、本事例では青色の下層雲 (図中D) が明瞭であり、下層の大気の流れを推定するのに役立つ。

- A ■ : 氷晶を伴う厚い上層雲 (Cb)
- B ■ : 氷晶を伴う薄い上層雲
- C ■ : 厚い下層雲 (氷雲)
- D ■ : 厚い下層雲 (水雲)

Cloud Phase Distinction RGB 合成画像の色解釈

表示色	解釈
■	氷晶を伴う厚い上層雲、Cb
■	氷晶を伴う薄い上層雲
■	厚い下層雲 (氷雲) 雪氷域
■	厚い下層雲 (水雲)

注: 色調解釈については調査中のため将来修正の可能性あり。